

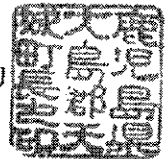
天 建 発 第 1 4 3 号

平成 20 年 10 月 20 日

国土交通省 道路局長 殿

天城町長

大久 幸助



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

上記の事について、別紙のとおり提出いたしますので宜しくお取りはからい下さい。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

全国的に急速な少子高齢化が進む中、離島及び中山間地域等においては集落の衰退や消滅も懸念されております。本町においても人口減少が著しく過疎化が進み、若い労働力人口の減少による経済活力の低下に伴う自主財源の縮小、社会保障費の増大等による財政状況の硬直化、更に国、県の公共事業費抑制等により、思うようにインフラの整備が進まない状況にあります。人口減少社会の到来と急速な高齢化の進展に対応したバリアフリー施策の充実・強化等を今後の道路整備のテーマと位置付け、良好な景観の形成に配慮した潤いのある豊かな生活環境の創造、地域の自然、歴史、文化等の地域の個性や特色を活かした道路事業の推進が必要と考えます。

昭和の高度経済成長期に社会資本の整備が進められてきましたが、今後、公共施設の老朽化に伴う維持管理の重要性が益々高まっています。厳しい財政状況の中、限られた道路予算で快適な生活環境を実現していくためには、公共工事のコスト縮減を図りながら、本当に必要な物を選定し事業推進することが肝要であります。本町が抱える大きな問題点は既存道路や橋梁などの老朽化に伴い、その維持管理費用も年々増大しています。多くの橋梁は昭和中期に架けられたものがほとんどで、その多くが架替えが必要となっています。対策としましては橋梁長寿命化修繕計画を策定し、その結果によって、国庫補助事業での維持補修や架替え等の事業要望して行きたいと考えています。今後、莫大な予算が見込まれ、町の厳しい財政状況では対応が難しく、国庫補助事業での高率補助・予算の拡充を望みます。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1地域の現状と抱える課題

様式②

鹿児島県天城町

○現状

本町の道路網は町内を縦断する主要地方道路と、ほぼ中央を横断する空港線等に町道が放射状に接続し、交通拠点である徳之島空港や平土野港へアクセスしています。外海離島の厳しい自然条件下にある本町の交通手段は自動車に頼らざるを得ない状況にあります。広域的な道路網の整備は地方生活圏の根幹をなすものであり、地域の生活基盤の強化、良好な生活環境の確保を進める上からも群島内外を結ぶ交通体系の整備は不可欠であります。地方の自立が強く求められている現在、道路網の整備は魅力あるまちを構築していくための最も重要な社会資本整備であり、本町の基幹産業である農林水産業や観光などの地域振興や救急医療、防災対策、通学道路の整備、などの観点から地方道路の整備は不可欠であります。しかしながら、本町の道路整備は未だ遅れている状況にあり、早急な整備が求められています。差し迫って本町が抱える大きな問題点は既存道路や橋梁などの老朽化に伴い、集落等からの要望件数の増加、その維持管理費用も年々増大しています。特に、多くの橋梁は昭和中期に架けられたものがほとんどで、その多くが架替えが必要となっています。対策としましては橋梁長寿命化修繕計画を策定し、その結果によって、国庫補助事業での維持補修や架替え等の事業要望して行きたいと考えています。今後、莫大な予算が見込まれ、町の厳しい財政状況では対応が難しく、国庫補助事業での高率補助・予算の拡充が望まれます。

○課題

本町は外海離島の厳しい自然環境のなか、交通手段として自動車に頼らざるを得ない状況にあり、主要地方道はもとより生活に密着した町道の整備は必要不可欠であります。急速に少子高齢化が進み、若い労働力人口の減少とそれに伴う経済活力の低下による地方財政の悪化により、中山間地域等においては集落の衰退や消滅も懸念されております。高度経済成長期に整備されてきた社会資本が、今後、老朽化が進み、維持管理もおぼつかない状況にあります。地球温暖化の防止や循環型社会の構築、自然環境の保全・再生等、環境への関心が高まりをみせているなか、さらに美しい景観や文化、誇りの持てるまちづくり・地域づくり、が望まれております。現在地方においては、主要な幹線道路のネットワークの形成をはじめ、防災対策、通学道路の整備、農林水産業や観光などの地域振興や救急医療、災害時における交通手段の確保などの観点から地方道路の整備が緊急の課題となっております。

今後の道路行政についての意見・提案

様式③

②-2地域の目指すべき将来像

鹿児島県天城町

本町の基幹産業である農業振興を図る為に、国営の農業用水確保のための徳之島ダム建設及び農地造成事業を始め、県営畑総事業等で大規模の農地開発が進められ、また畑地かんがい事業も進められています。主要な幹線道路のネットワークの形成をはじめ、防災対策、通学道路の整備、農林水産業や観光などの地域振興や救急医療、災害時における道路網の確保などの観点から地方道路の整備を進めて行きます。

今後も社会情勢の変化及び財政が困窮した中で事業実施は難しいものがありますが、各集落とも家屋の密集と老朽化が進み、狭隘な道路が多く、緊急自動車の進入が困難で、居住環境面や防災面でも多くの課題を抱えています。都市計画街路事業をメインとした既成市街地の活性化や地域振興を含めた街作りの方向性を検討したいと考えています。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

様式④

鹿児島県天城町

○重点事項 ・ 地域活力の向上	○代表事例 ○都市計画街路事業 阿布木名線	○ 期待する効果や評価等 ○ 県道を含めた広域道路網の整備、交通安全対策の強化、地域活性化に繋がる道路	○その他
-------------------------------	---	---	-------------